

働いてよし&暮らしてよし むらやまの企業

日東ベスト株式会社

寒河江市にある日東ベスト株式会社の板垣政郁さん取材しました！

板垣さんは、秋田県立大学システム科学技術学部機械知能システム学科を卒業した後、2016年に入社しました。現在は、加工技術部で勤務しています。

(1) 仕事内容編

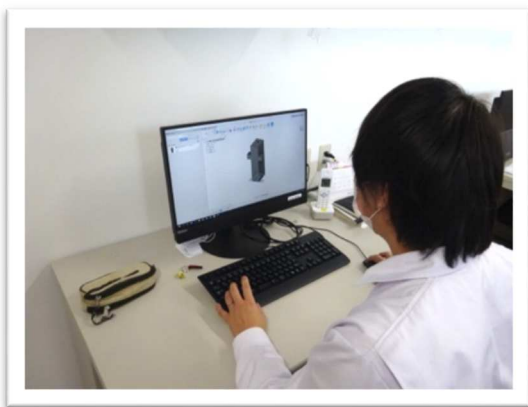
——現在の仕事内容について教えてください。

現在、加工技術部に所属していますが、加工技術部の仕事は主に2つあります。1つが食品加工技術の開発であり、食品に対して新しい付加価値の創造をすることです。新しい食品加工技術を開発して、その技術を現場に提供しています。

もう1つが生産現場支援であり、実際に製造現場に足を運んで原価を下げるための仕事をしています。製造現場に行っても課題があるということであれば、データを取ったりして、原価低減方法や設備を考えます。実際の機械設備の能力や条件を計算して、新しい機械の導入を提案するという仕事もしています。



——原価低減とは、具体的にどういうことをするのですか？



例えば肉が100gあるとして、調理時に肉をカットすると切りくずが出て、肉が97gくらいになります。その原料が残った分を歩留まりといいます。その歩留まりをいかに上げるか、つまり無駄にする部分を減らすことができれば原価を下げられます。どうやってやるかは企業秘密で言えませんが（笑）。



——ずっと加工技術部の仕事をしているのですか？

入社6年目になりますが、6年目で加工技術部に異動してきました。もともとは工場で働いていて、工場での仕事は製造だけではなくて、工程の改善や機械メンテナンスもやっていました。

——工場での経験が、今の部署で活かしている部分はありますか？

そうですね。例えば、工場に新しい製品を作るラインを立ち上げるときに、やはり製造を実際にやってきた現場の人しかわからないノウハウもあるんですね。私はそういう現場側の「こうしてほしい」という気持ちもわかりますし、開発側からの「こういうものを導入したほうがいい」もわかるので、技術者としてその両方の意見を取り入れられるのは、工場で働いていてよかったことだと思います。



(2) 職場編

——日東ベストに就職を決めた理由は何ですか？

開発力ですね。日東ベストに就職するときに、アレルギー対応食だったり、介護食だったり、他の会社がまだ取り組んでいない分野に特化したものを開発していることを知ったので、「この会社は伸びるな」と感じました。

あとは、面接のときに接しやすい会社だとも思いました。面接の中での会話とか、その待ち時間のときの雑談とか（笑）。それで、この会社は自分が長くいられる会社だと感じて、日東ベストに入社しました。

——就職先は食品業界で探していたのですか？

食品に絞って選んでいました。大学で専攻していたのが熱工学だったので、それを活かしたいと思ったとき、絶対に熱を使う仕事だと思ったのが食品製造でした。この分野だったら活躍できそうだと思います、食品をメインに就職活動をしていました。

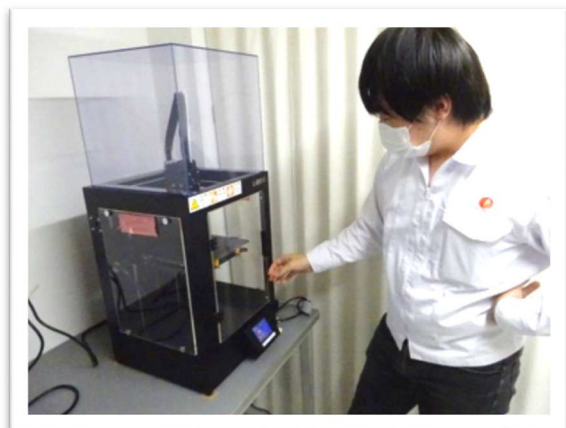
食品業界で全国を探していて、たまたま日東ベストを見つけ、調べてみたらここが一番良かったので、決めました。

——全国で考えていたということですが、地元の山形にしたのは理由があるのですか？

就職活動していくうえで、本社が東京にある会社か、山形にある会社かでしばらく悩んだときがありました。その中で、自分が人生を歩んでいくのは山形が一番合っているなと感じまして、結局地元で就職することを選びました。大学も秋田なので、田舎のほう合っているなと思いましたね。

——日東ベストに入社してよかったと感じることはありますか？

自分の意見を受け入れて、「やっていいよ」と言ってやりたいことをさせてくれるところです。工場に5年間いて工程改善の仕事をしていましたが、自分のアイデアを上司に相談したときに、自分の意見を通してくれることが結構ありました。もちろんダメなものはダメですが、「とりあえずやってみろ精神」で行動させてくれる会社だと感じています。



——提案して実現したものには、どういうものがありますか？

例えば、食品を機械に戻すという手作業があったのですが、「面倒くさい」という意見があって、手作業でない方法を上司に相談してみたところ、「やってみろ」となりました。設備担当者と協力し、実際にその設備ができて結果として手作業がなくなったということがありました。とてもいい改善になりました。

——自分が提案したことが形になって、周りが喜んでくれたことはとても嬉しいですね。



モノづくりは、自分が想像したものが形にできるのが一番楽しいと思います。そういう意味で、自分のアイデアを形にできる面白い部署だなと思います。

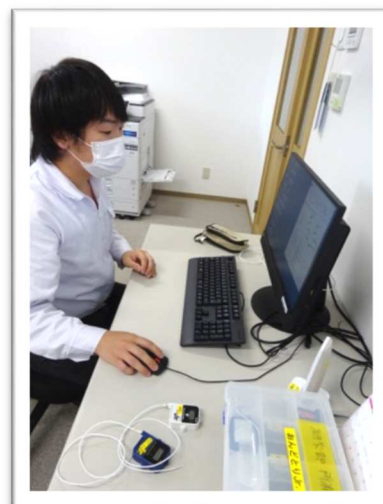
(3) ある日の過ごし方編

●8:00 【出社・掃除】

出社すると事務服に着替え、事務所などの掃除から朝が始まります。掃除終了後は、メールチェックや本日の予定を確認します。

●8:30 【データ測定の準備】

現場支援の業務では、実際に工場データ測定を行い、分析して課題を解決します。測定器のセッティングや必要なものを揃えて準備します。



●9:30 【データ測定】

実際に工場に入り、データを測定します。現場の人と協力をしながら仕事をするので、職場は違いますが、チームワークが大事になります。

●12:30 【お昼休憩】

社員食堂で食事をとります。値段のわりに大盛りで、会社の福利厚生がとてもありがたいです。自社製品も出ることが多く、気に入った商品は直販で購入することもあります。

9月21日		9月22日	
分類	品名	分類	品名
<input type="checkbox"/>	JAG-インドカレー	<input type="checkbox"/>	チキン唐揚げ
<input type="checkbox"/>	味噌汁	<input type="checkbox"/>	餃子大盛
<input type="checkbox"/>	スープ(豚・わかめ)	<input type="checkbox"/>	ごはん、みそ汁
<input type="checkbox"/>	ごはん	<input type="checkbox"/>	デザート
<input type="checkbox"/>	サラダ	<input type="checkbox"/>	デザート(デザート1)
<input type="checkbox"/>	デザート	<input type="checkbox"/>	デザート(デザート1)
<input type="checkbox"/>	国産ストロベリーレアア		
<input type="checkbox"/>	惣菜類	<input type="checkbox"/>	惣菜類
<input type="checkbox"/>	中華類	<input type="checkbox"/>	中華類
<input type="checkbox"/>	卵	<input type="checkbox"/>	卵
<input type="checkbox"/>	きゅうり	<input type="checkbox"/>	きゅうり
<input type="checkbox"/>	スープ(豚・わかめ)	<input type="checkbox"/>	スープ(豚・わかめ)
<input type="checkbox"/>	ごはん	<input type="checkbox"/>	ごはん
<input type="checkbox"/>	サラダ	<input type="checkbox"/>	サラダ
<input type="checkbox"/>	デザート	<input type="checkbox"/>	デザート(デザート1)
<input type="checkbox"/>	国産ストロベリーレアア	<input type="checkbox"/>	国産ストロベリーレアア

●13:30 【データまとめ】

工場計測してきたデータをまとめます。データを比較できるようにまとめ、グラフで見える化します。



●15:30 【データ分析】

まとめたデータを分析します。数値や現象を確認しながら、物理・化学の科学的根拠をもとに結論づけます。必要なときには統計処理なども行って分析します。

●16:30 【報告】

まとめた内容を部署長に報告します。問題なければ、報告書などの作成を行い、関係者に報告します。新たな課題が見つければ、次の課題に向けて準備をし、関係者と課題に向けた打ち合わせをします。

●17:00 【退勤】

退勤後は家に帰り、YouTube 動画を見ます。最近は DIY にはまり、DIY 動画を見て研究しています。次の日が休みの場合は、そのまま釣りに出かけることもあります。

(4) むらやまでの暮らし編

——村山地域で暮らして良かったことはありますか？

ラーメンがおいしい(笑)！山形県はやっぱりラーメン消費量ナンバーワンというだけあって、ラーメン屋は山形市にもいっぱいありますし、東根にも最近ラーメン屋がたくさんできているので食べ比べています。



——お気に入りのお店はありますか？

東根にある「みそでんらあめん」というお店です。まだ雑誌にも載ってないんですが、結構行っています。麺がうどんみたいな太麺で、白みそらあめんがすごくおいしいですよ。

——好きな食べ物はラーメンなんですね。他にもありますか？



最近ハマっているのが、どんどん焼きですね。山形名物どんどん焼きを200円でボリュームミーなのを食べられるところが天童にあって、最近毎週のように行っています。

ちなみに日東ベストの商品で一番好きなものは「牛丼の素 DX」です。本当に大好きで、お店にも売っているので買っちゃいますね。

——退勤後はどう過ごしているのですか？

家を購入したので、DIYしていることが多いですね。素人ですがYouTubeを見ながら勉強していて、最近は木材を買ってきてヤスリで削って塗装して組み立てして、門柱を作りました。なんでも考えたことを形にするのが好きなんですよ(笑)。



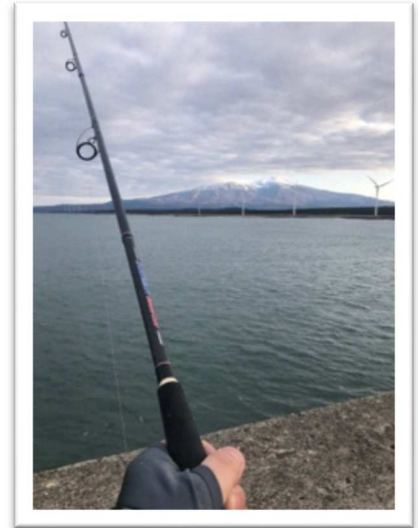
——定時で退勤することが多いんですか？

私の部署は定時で帰ることが多いです。仕事内容によっては、工場の都合に合わせなければならぬので、製造部門が残業するときは同様に残業することもあります。

会社全体としては、各部署にノー残業デーを設けていて、管理職も含めてみんな定時で帰ろうという雰囲気があります。

——行き詰まったときに気分転換する方法はありますか？

基本的には趣味に没頭します。去年から釣りを始めたので、庄内のほうによく行っています。海釣りをするので、シーズンによって釣れる魚が違って、いろいろ釣れるのが楽しいです。



(5) まとめ編

——今後の目標はありますか？



今後の目標は、「これを聞いたら板垣しかいない」と言われるスペシャリストになりたいですね。今は結構頭を使う部署で、物理や化学の根拠をもとに課題を解決していく必要があります。この仕事は新しいことを見出すことなので、自分のあらゆる知識を総動員して「どうしたらいいか」を考えるのが大事になってくると思います。そういう仕事で、「板垣に聞けば大丈夫だね」という存在になりたいと思います。

——今後就職活動を行う方へメッセージはありますか？

まずは自分の好きなこと、やりたいことを見つけることだと思います。自分の好きなことは、それだけ長く没頭できるので、そのぶん経験が増えていって自信がついてくると思います。輝いている人というのは、自分に自信を持っている人だと思いますので、自信をつけていって就活を頑張ってもらいたいと思います。

——自信をつけるためにはどういうことをしていましたか？

私の好きなことは「アイデアを形にする」ことです。大学時代に回転寿司でアルバイトしていたときに、面倒な作業を変えたいと思って自分から店長に積極的に提案したり、大学時代から DIY を結構やっていたので自分のアイデアを形にしたりする経験は結構していました。

だから、日東ベストに入るときも、「アイデアを形にしたい」「工程改善をしたい」ということを、自信をもって熱く語ることができました。

——ありがとうございました！

板垣さんは大学で学んだことを活かしながら、かねてより携わりたかった「工程改善」のお仕事ができているとのことでした。自分の好きなこと、やりたいことを実現させながら楽しく仕事をしているということが伝わってきました！

【インタビュアー：

山形大学工学部 河田亜依、人文社会科学部 久山拓真】



日東ベスト株式会社

★「健康」をテーマにした商品開発にも積極的に取り組んでいる会社です。

業務用冷凍食品の業界において、トップシェアを占めている当社。また、食肉関連商品やデザート商品の開発・製造を得意としており、「肉とデザートのベスト」とも呼ばれています。

★山形いきいき子育て応援企業優秀（ダイヤモンド）企業認定、厚生労働省子育てサポート企業認定、山形県ワーク・ライフ・バランス優良企業知事表彰、「子どもと家族を応援する日本」功労者内閣府少子化対策担当大臣表彰

- ・所在地 寒河江市幸町 4-27
 - ・設立 昭和 23 年 7 月
 - ・従業員数 1,465 名（男性 739 名、女性 726 名）
 - ・URL <http://www.nittobest.co.jp/>
-